

みんなの乗り物のもの

公共交通きょうこう

3年生社会科学習資料たいお対応

- ・「市の様子」(5月頃)
- ・「市のうつりかわり」(2月頃)



編集に携わった「札幌らしい交通環境学習プロジェクト」のメンバー

- 白崎 正:札幌市立手稲東小学校 校長
- 高橋 浩史:札幌市立北九条小学校 教諭
- 黒田 健太:札幌市立緑丘小学校 教諭
- 樋渡 剛志:北海道教育大学附属札幌小学校 教諭
- 丸尾 英紀:札幌市立新光小学校 教諭
- 武田 暁仁:札幌市教育委員会学校教育部教職員課
- 新保 元康:認定NPO法人ほっかいどう学推進フォーラム 理事長
- 上田 繁成:札幌市立東札幌小学校 教頭
- 内藤 広大:札幌市立観南小学校 教諭
- 宮崎 世司:札幌市立八軒西小学校 教諭
- 金野 ひろの:札幌市発寒西小学校 教諭
- 河原 秀樹:北海道教育大学附属札幌小学校 教諭
- 石本 歩:札幌市立豊平小学校 教諭
- 喜井 幸佳:札幌市立桑園小学校 教諭
- 佐々木 英明:札幌市立ノホロの丘小学校 教諭

(令和5年度現在)

写真:札幌市公文書館、札幌市交通局、札幌市まちづくり政策局、北海道旅客鉄道株式会社
出典:「札幌駅 116年の軌跡」(株式会社北海道ジェイ・アール・エージェンシー)

協力:札幌市交通局事業管理部
発行:札幌市まちづくり政策局総合交通計画部
〒060-8611 札幌市中央区北1条西2丁目 Tel:011-211-2492

令和6年3月発行 SAPP_RO

小学校	年	組
名		
前		



1 こうきょうこうつう 公共交通ってなんだろう



「シリウス」(路面電車の新型低床車両)

地下鉄、バス、路面電車、鉄道などの公共交通があり、市内のどこへでも行くことができます。

公共交通は、わたしたちの暮らしにひつようなものです。みなさんは、どのくらい乗ったことがあるでしょうか。

2 さっぽろし こうきょうこうつう 札幌市の公共交通



わたしたちがくらす札幌市は、約197万人が住む大きな都市です。

そのような札幌市で、子どもからお年寄りまで、たくさんの方が移動するのに便利な乗り物が公共交通です。

地下鉄、バス、路面電車、鉄道の4種類の公共交通がある都市は、札幌市のほかには、東京都・京都市・大阪市

の3都市しかありません。札幌市は、日本の中でも公共交通の種類が多いまちとすることができます。

みなさんは、公共交通とわたしたちのくらしの関係を考えてみたことがありますか。この学習資料を使って考えていきましょう。

公共交通とわたしたちのくらしの関係を考えてみよう。

1 札幌市に公共交通があると、どんなよいことがあるのだろう？



ぼくは、青少年科学館に地下鉄で行ったことがあるよ。

わたしは、バスを使うとおばあちゃんの家の近くまで行けるの。どこへでも行けるんだね!!



①地下鉄の路線・バス停とおもな公共施設の場所

みなさんは、地下鉄の駅の名前をいくつ知っていますか。札幌市の地下鉄は、南北線(麻生～真駒内)・東西線(宮の沢～新さっぽろ)・東豊線(栄町～福住)の3つの路線があり、全部で49の駅があります。地下鉄は、一度に最大910人もの人を運ぶことができます。地下を走っているのだから、雪がふる札幌市の冬でも時間通りに移動できる便利な乗り物です。

つぎに、青い点(バス停)をみてみましょう。札幌市には、たくさんのバス停があることが分かります。札幌市のバス停は、全部でおよそ2,000か所もあります。

バスは、地下鉄では行けないところへも行くことができるのです。札幌市の地下鉄、バス、路面電車、鉄道を使うと、まちのほぼすべての場所に行くことができます。みなさんも、自分の身近にある地下鉄駅やバス停などを見学し、どこへ行けるのかを調べてみましょう。

また、地下鉄駅やバス停などの近くには、だれでも利用することのできる公共施設が建てられていることが多く、札幌市の公共交通は、みなさんが利用しやすいようになっています。

やってみよう！学校の近くの地下鉄駅やバス停などをさがしてみよう！



行き先が分かるよ。

じこくひょう時刻表の見方を覚えよう。

なぜ、朝と夕方はバスがたくさん走っているのだろう？

- 校区内にバス停は何か所あるのか調べてみよう。
- バス停をじっくりみてみよう。

共子さんたちは、3枚の地図を比べて、
気がついたことを話し合っています。



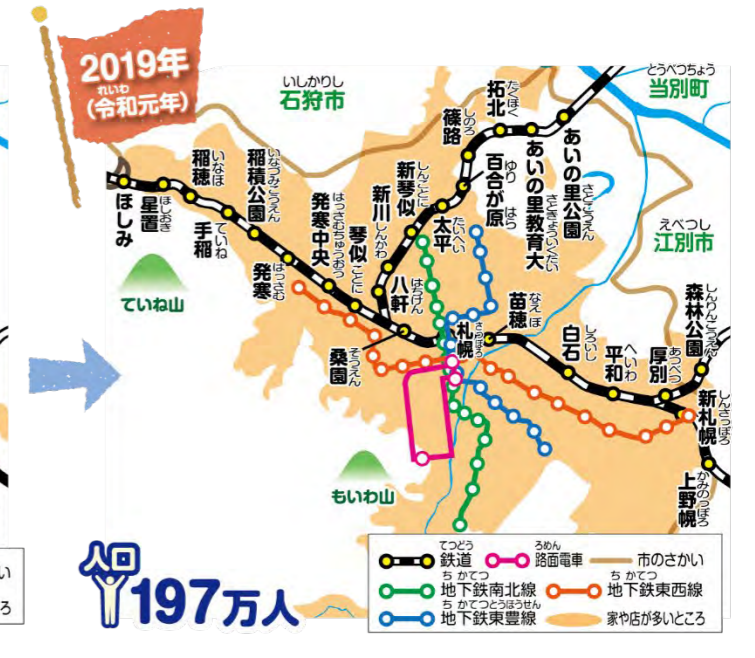
むかしの札幌市は、今よりも小さな
まちだったんだね。



路面電車の路線は、むかしの方が多かった
んだ。たくさん利用されていたのかな。



新しい鉄道の駅や地下鉄ができて、市民の
くらしはどのようにかわったのだろう？



市民のくらしをささえる公共交通

札幌のまちづくりは、明治時代に始まり、本州から
やってきた屯田兵の手で、現在の山鼻地区や琴似
地区などを中心に進められました。

その後、まちがだんだんと広がりました。それと
同時に、市の人口もふえていきました。

まちの広がりとともに、公共交通も広がっていきました。
1950年(昭和25年)ごろの市民の移動手段の中心は、
路面電車とバスでした。当時は自家用車を持つ人が
少なかったため、多くの市民が公共交通を使っていました。



① 1912年(明治45年)の北3西3の風景
札幌停車場(札幌駅前)通を行く馬車鉄道



② 1962年(昭和37年)のバスターミナル
(大通西1丁目)



③ 1960年(昭和35年)頃の
札幌駅前通

路面電車の走る距離が一番長かった頃、朝晩のラッ
シュ時にはほぼ1分ごとに電車が来ていました。とくに
札幌駅や北24条の停留場では、朝の通勤ラッシュ時
に乗客が列を作るほどのこんざつぶりでした。

1971年(昭和46年)に地下鉄ができると、冬に多くの
雪がふる札幌市でも、天候に関係なくいつでもたくさんの
人を運ぶことができるようになり、市民の移動はさらに
便利になりました。地上を通る南平岸-真駒内間では、
雪を防ぐシェルターが使われています。

また、地下鉄とともに作られた札幌地下街や、2011年
(平成23年)に利用が始まった札幌駅前通地下歩行
空間「チ・カ・ホ」も、多くの人に利用されています。



④ シェルター内を走る開業当時の南北線



⑤ 大通駅と札幌駅をつなぐ地下歩行空間
「チ・カ・ホ」



市の広がりとともに、公共交通も広がり、市民の
くらしが便利になったことが分かったよ。



市民の期待に応えながら、誰もが住みやすいまち
づくりが、今も続けられているんだね。

札幌駅のうつりかわり

1950年 (昭和25年)
1973年 (昭和48年)
2019年 (令和元年)

札幌市の公共交通のうつりかわり



1 路面電車のうつりかわり

1909年(明治42年)に、札幌市に初めて馬車鉄道が作られました。最初は石山でとれた石を、北海道庁や時計台など、いろいろな建物に使うために市の中心部まで運んでいました。

1918年(大正7年)には、馬車鉄道にかわって、路面電車が走り始め、1927年(昭和2年)から、「市電」と呼ばれるようになりました。

2015年(平成27年)には、すすきのと西4丁目の停留場の間がつながり、市の中心部へよりかんたんに行くことができるようになりました。

また、新しい車両の「ポラリス」や「シリウス」も走っています。



①1916年(明治49年)札幌停車場(札幌駅前)通を行く馬車鉄道



②低床車両の「ポラリス」



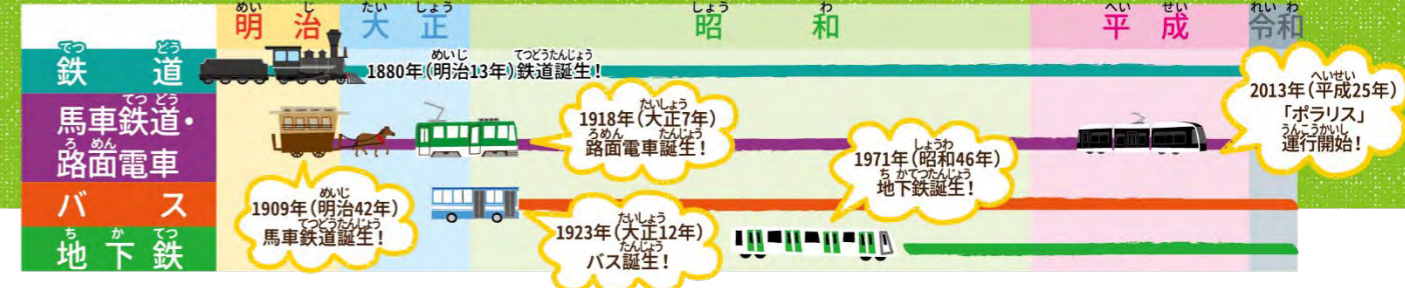
③歩道からすぐに乗り降りできる狸小路停留場

新しい車両のポラリスやシリウスはゆかが低いので、お年寄りや体の不自由な方でも楽に乗り降りすることができるね。

市の中心部では、停留場が道路のほしに作られていて、車を気にせず乗り降りできるようになっているんだよ。

誰もが使いやすい公共交通を目指して、いろいろな工夫がされているんだね。

公共交通の歴史年表



2 バスのうつりかわり

札幌市にバスが走り始めたのは、1923年(大正12年)のことでした。

1938年(昭和13年)には、木炭から発生するガスでバスを動かす「木炭バス」も登場しました。バスには運転手の他に「車しょう」がいて、バスに乗るときにお客さんがお金をわたし、きっぷを買っていました。

今、札幌市のバスは、ジェイ・アール北海道バス、北海道中央バス、じょうてつバスなどが、市民の足として走り続けています。



④開業当時の市営バス



⑤木炭バス



⑥北海道中央バス



⑦ジェイ・アール北海道バス



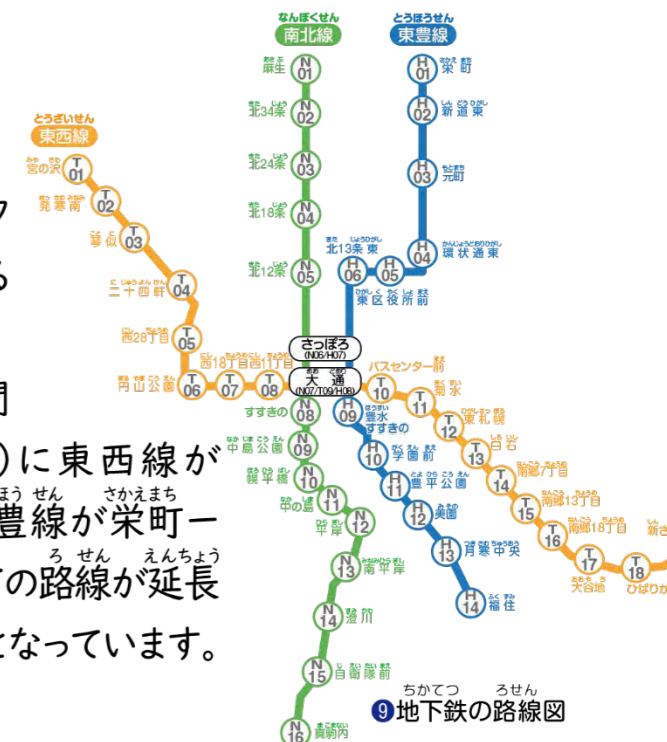
⑧じょうてつバス



3 地下鉄の誕生

1972年(昭和47年)の札幌オリンピック開催に合わせ、札幌市に全国で4番目となる地下鉄がつけられました。

1971年(昭和46年)に北24条一真駒内間の南北線が開通し、1976年(昭和51年)に東西線が琴似一白石間で、1988年(昭和63年)に東豊線が栄町一豊水すすきの間で走り始めました。その後、すべての路線が延長されて、1999年(平成11年)からは今の区間となっています。

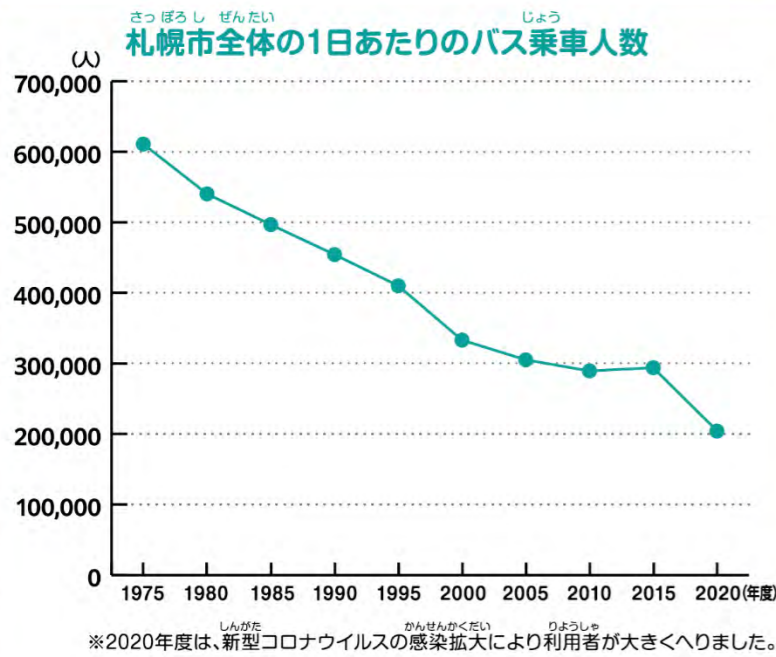




やってみよう!

バスや地下鉄など公共交通の意味や役割について考えよう

NO. _____
Date _____



札幌市全体の1日あたりのバスの乗車人数は、2020(令和2)年度には1975(昭和50)年度の半分以上にまでへってしまいましたが、バスの路線はあまりへっていません。バスの利用者がへっている中、どうしてバス路線が残っているのでしょうか。

バスや地下鉄にはどんな意味や役割があるんだろう。



わたしのお父さんは地下鉄に乗って仕事に行ってるわ。

札幌市役所の人の話

札幌市では、まちのほぼすべての場所に公共交通で行くことができます。みんなが、できるだけ公共交通を使うことで、道路の渋滞や自動車の排気ガスが減り、環境にやさしいまちになります。

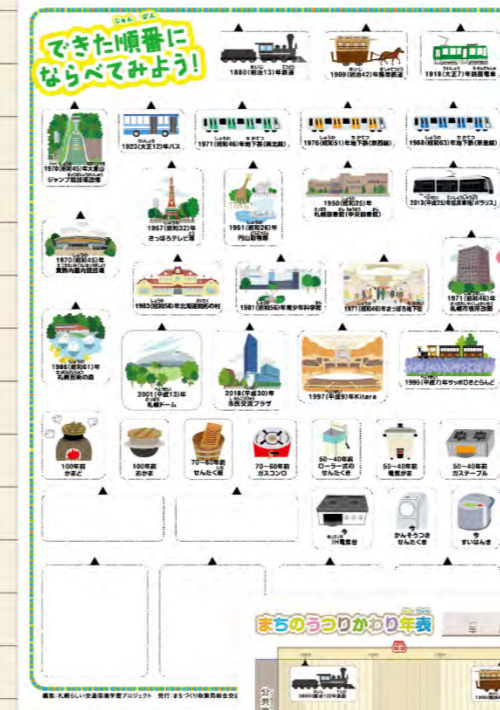
札幌市の公共交通は、多くの人々が力を合わせて作り、守っている、市民みなさんの大切な財産です。札幌市役所では、自動車を運転しなくても困らないくらいができるように、これからも公共交通を使いやすくする取り組みを進めていきます。



やってみよう!

札幌市のまちづくり年表を作ってみよう

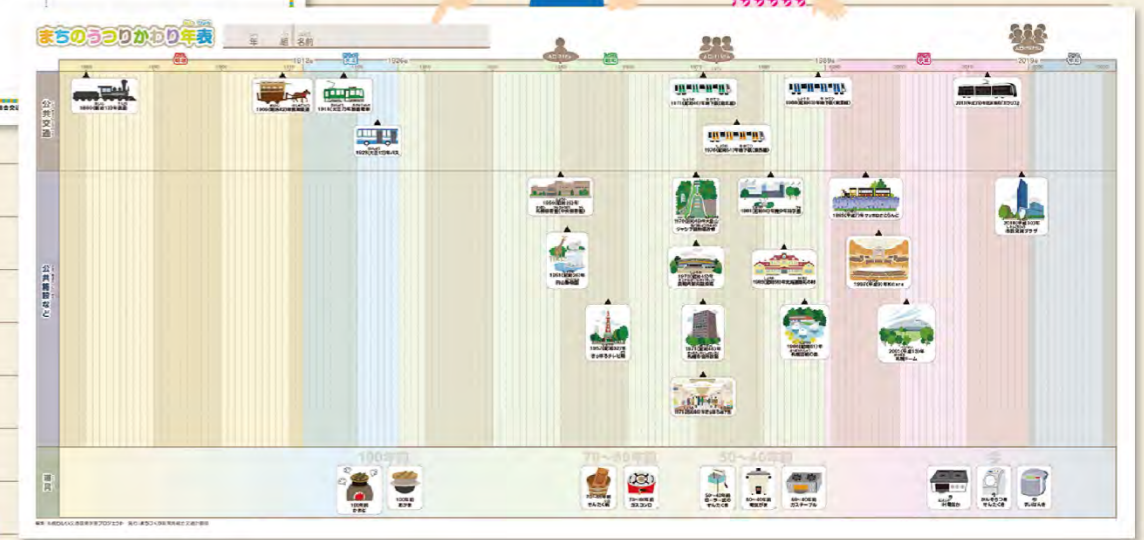
NO. _____
Date _____



通子さんたちは、これまで調べてきた札幌市の公共施設や公共交通について、年表にまとめることにしました。



イラストシールを年表にはってみよう!



公共交通や公共施設がいつ頃できたのかわかるね!



道具のうつりかわりも一緒にまとめられるよ。



これからも札幌市の公共交通をどのように使っていくといいか考えていきましょう。